公開(社内)研修プログラム［普通版］

『生産管理の考え方』

多くのお会社での生産管理(製品実現、変化適応)の問題についてまとめました。
工場での生産管理の見直しのお役にたてると思いますので、受講をご検討ください。

■生産管理の目的はQCDの確保

生産管理の目的は、QCDの確保により売上・利益の確保する事で企業価値、製品価値を高める事です。

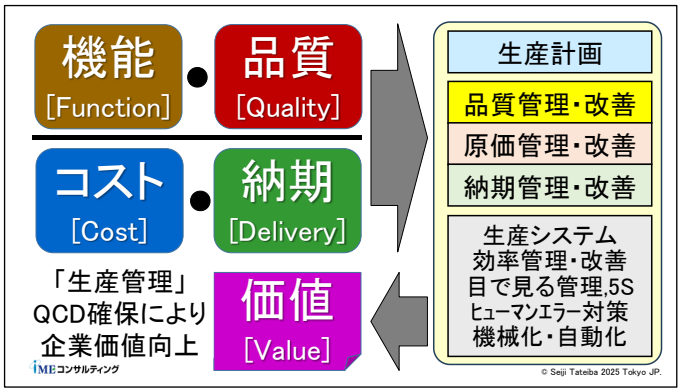
●生産は順調？　不適合の発生・・・実務者の責任？

生産活動で不良、遅れ、間違い、非効率・・・等が続いていませんか？
不適合の発生は「方法の問題」と「実施の問題」によります。
作業方法改善や正しい実施は管理者の管理活動による対応が必要です。

不適合の多くは、「作業方法のやり難さ」と「実施のルールや標準からの違反・逸脱」による

■生産管理による QCD 確保

受注の多品種小量・短納期・短命化等が進む近年では、作業のやり方が頻繁に変わります。
これまでの作業方法に不都合が生じている事がある為、管理・改善による変化対応が必要です。



①適切な生産資源の準備（動作経済の原則、動線・レイアウト、設備選択、適材適所など）
生産の準備は、大量・見込生産時代と異なり、細やかな変更と多様な実務者の力量等が必要です。

②指示・管理活動
ライン生産の単純作業では、作業指導等はあまり必要ありませんでしたが、作業内容が多様になった近年は、実務者が作業を間違える・迷う等のケースが増加している様で、充分な仕事の理解が必要です。

③受注に合わない生産方法～手順の改善
管理活動の監視・測定により工程変化の傾向が見られたら、原因を追究して改善をする事が必要です。
また、例えば労基法や環境問題対応のような、法令等に基づく改善が必要な場合もあります。

■研修のねらい

製造業の会社は、団体戦でライバルと競争をしています。 研修では、団体で戦うために生産管理の「製品実現」「変化適応」「コミュニケーション」等について学んでいただき、より有効な生産活動を目指します。

■研修「生産管理の考え方」の内容

主対象	カリキュラム	内容	所要時間
責任者層 (部長、工場長) 管理層 生産管理 生産技術	・経営と管理 ・管理の考え方 ・原価管理・改善活動（C） ・品質管理・改善活動（Q） ・納期と在庫の考え方（D） ・生産指示実行の体制 ・管理の実効性 ・生産の背景技術	会社は団体戦、組織体制・管理が重要 管理とは、何をすること？ 実務の効率向上、管理・改善により原価削減 顧客満足の理解、品質等の問題点を発見し対策 短納期の考え方、5S,在庫保管・動線・レイアウト 力量、文書手順、説明・OJTを充分にそろえること 管理者の指導・監督・OJT 等の管理活動の実施 合理化、機械・自動化、環境、AM,DX,Cloud,AI 等	普通版　2days 実践版　3days 実践版は、普通版に自社診断演習等を付加したモノ (ご相談によります) (1day＝6h)
	【自社診断演習】（実践版）	生産管理の自社分析演習	

※ 普通版に自社診断演習を付加する事(実践版)が可能です。 その際、日数(時間)は長くとるか内容を削ります。
※ 社内研修は実践版をお勧めしますが、カリキュラム、内容、日数(時間)等は、ご相談により設定できます。

IME [aiemú:]
株式会社 IMEコンサルティング
東京都大田区蒲田
HP　：http://www.ime-net.com
活動情報：「Facebook」：「X」
[お問合せ]

© Seiji Tateiba 2025 Tokyo jp.